

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コロワイド

コード番号 7616 URL <http://www.colowide.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 蔵人 金男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 久松 寛

TEL 045-274-5970

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	28,532	—	213	—	△26	—	△246	—
20年3月期第1四半期	29,048	11.7	236	△41.1	144	△59.6	△111	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△4.46	—
20年3月期第1四半期	△2.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	92,910	14,468	13.6	110.72
20年3月期	91,896	14,639	14.2	117.50

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 12,606百万円 20年3月期 13,066百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	5.00	5.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	59,148	—	827	—	281	—	△457	—	△8.32
通期	122,658	5.2	3,485	21.5	2,423	23.4	574	—	8.39

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)

除外

— 社(社名)

)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 59,684,041株 20年3月期 59,684,041株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 189,357株 20年3月期 187,886株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 59,495,438株 20年3月期第1四半期 59,421,627株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、米国経済の混乱に伴う世界経済の減速懸念に加え、原油・穀物等の価格高騰に伴う物価上昇等により個人消費は伸び悩み、景気の先行き感是不透明さを増してきております。

外食産業におきましても、原材料価格の高騰・高止まりや生活防衛意識の強まりから消費マインドが低下するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは各業態コンセプトの再定義を行い、看板商品・「ウリ」商品の強化を図ると共に、それに付随して正しい商品知識の理解と付加価値を高める推奨販売の強化に取り組んでまいりました。また、接客業としてのモチベーションを高め、お客様第一主義の再徹底を図るべく研修制度の充実を図っております。

コスト面では、グループ全体の仕入れボリュームを活かしたBuying Powerの維持・強化と共に、各仕入先とのより密接な連携に取り組んでおります。また、ワークスケジュール管理の深化を図るなど販管費の効率性を高めております。

尚、店舗政策につきましては8店舗の新規出店、10店舗の閉鎖を行い、当第1四半期末の直営店舗数は931店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりましたが、当第1四半期の連結業績につきましては、店舗数の減少（前年同期比34店舗減）及び既存店売上高の減少などの影響もあり、連結売上高は285億32百万円、連結営業利益は2億13百万円、連結経常損失は26百万円、連結四半期純損失は2億46百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ10億14百万円増加し、929億10百万円となりました。これは主に、のれんが5億81百万円減少したものの、現金及び預金が13億26百万円、有形固定資産が3億47百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ11億85百万円増加し、784億41百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が10億29百万円、転換社債型新株予約権付社債が6億円減少したものの、短期借入金が22億68百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億71百万円減少し、144億68百万円となりました。これは主に、少数株主持分が2億89百万円増加したものの、利益剰余金が6億19百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが17億80百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが△12億66百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが8億8百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加し82億79百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に減価償却費及びのれん償却額等の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入れによる収入によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年5月2日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①繰延資産の回収可能性

繰延税金資産の回収可能性につきましては、当第1四半期連結累計期間における主な税務上の加減算項目を考慮し、前連結会計期間末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ②所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。これにより、営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,382	7,056
売掛金	1,197	1,321
たな卸資産	2,905	2,915
その他	3,259	3,199
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	15,744	14,492
固定資産		
有形固定資産		
建物	33,607	33,564
その他	9,709	9,405
有形固定資産合計	43,317	42,970
無形固定資産		
のれん	9,674	10,255
その他	913	940
無形固定資産合計	10,588	11,195
投資その他の資産		
敷金及び保証金	19,299	19,346
その他	4,874	4,792
貸倒引当金	△985	△978
投資その他の資産合計	23,188	23,160
固定資産合計	77,094	77,326
繰延資産	71	77
資産合計	92,910	91,896

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,748	5,427
短期借入金	5,882	3,614
1年内返済予定の長期借入金	14,108	14,577
未払法人税等	128	448
引当金	443	377
その他	9,558	8,916
流動負債合計	35,869	33,360
固定負債		
社債	5,639	5,655
転換社債型新株予約権付社債	500	1,100
長期借入金	32,065	32,625
引当金	232	234
その他	4,135	4,280
固定負債合計	42,571	43,896
負債合計	78,441	77,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,482	5,482
資本剰余金	6,791	6,791
利益剰余金	675	1,294
自己株式	△109	△108
株主資本合計	12,839	13,459
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△213	△320
繰延ヘッジ損益	△19	△72
評価・換算差額等合計	△233	△392
少数株主持分	1,862	1,573
純資産合計	14,468	14,639
負債純資産合計	92,910	91,896

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	28,532
売上原価	9,409
売上総利益	19,122
販売費及び一般管理費	18,909
営業利益	213
営業外収益	
受取利息	8
受取配当金	4
不動産賃貸料	167
その他	43
営業外収益合計	223
営業外費用	
支払利息	293
社債利息	38
賃貸収入原価	117
その他	15
営業外費用合計	464
経常損失(△)	△26
特別利益	
持分変動利益	133
その他	4
特別利益合計	137
特別損失	
固定資産除却損	112
その他	74
特別損失合計	186
税金等調整前四半期純損失(△)	△75
法人税、住民税及び事業税	131
法人税等調整額	△28
法人税等合計	103
少数株主利益	67
四半期純損失(△)	△246

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	△75
減価償却費	1,080
その他の償却額	89
のれん償却額	449
受取利息及び受取配当金	△13
支払利息及び社債利息	331
固定資産除却損	112
持分変動損益（△は益）	△133
売上債権の増減額（△は増加）	122
たな卸資産の増減額（△は増加）	10
仕入債務の増減額（△は減少）	321
その他	△52
小計	2,242
利息及び配当金の受取額	12
利息の支払額	△161
法人税等の支払額	△312
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,780
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,247
敷金及び保証金の差入による支出	△189
敷金及び保証金の回収による収入	219
その他	△49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,266
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	4,458
短期借入金の返済による支出	△2,189
長期借入れによる収入	724
長期借入金の返済による支出	△1,753
配当金の支払額	△310
少数株主への配当金の支払額	△102
その他	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	808
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,322
現金及び現金同等物の期首残高	6,956
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,279

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

（１）（要約）四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額（百万円）
I 売上高	29,048
II 売上原価	8,816
売上総利益	20,232
III 販売費及び一般管理費	19,995
営業利益	236
IV 営業外収益	232
V 営業外費用	324
経常利益	144
VI 特別利益	82
VII 特別損失	74
税金等調整前四半期純利益	152
税金費用	150
少数株主利益	114
四半期純損失(△)	△111